

## 地域や取引先との連携による後継者育成 人材の担い手確保とキャリアアップ支援

同社は戦前の航空機板金技術をもとに高精度・高速化を追求してきた高精度精密板金メーカー。職人技術をCNC化・IT化で発展させた。3次元CADによる板金設計から部品加工、組み立てまで、迅速かつリーズナブルに対応。IoT等を駆使し顧客の要望に応じて1個から数百個までの試作・量産を提供している。また、課題解決力・提案力を武器に、テクニカルパートナーとして大手クライアントやベンチャー企業、大学の研究機関の開発など数多くサポートしている。現在、一般的な業種名となっている「精密板金」は、同社が造語したもの。

● 所在地 長野県岡谷市今井1680-1  
● 電話/FAX 0266-22-8866 / 0266-23-8555  
● URL <http://www.hiraide.co.jp/>  
● 代表者 代表取締役社長 平出 正彦

● 設立 1964年  
● 資本金 2,400万円  
● 従業員数 134人



担い手確保

### 地域や取引先との連携による後継者育成

同社は、円滑な事業承継を図るため、取引先である大手企業と共同で、後継者育成プログラムを開発。当該プログラムは、同社や大手企業の工場で実践的な加工技術を習得することから始まり、マネジメントのイロハまでを少人数・短期間で徹底的に叩き込むもの。同社所在地の諏訪・岡谷地区は、古くから産業が集積し、経営者の多くが地域の先輩経営者に育てられ、連携し同世代の2世・3世といった後継者も切磋琢磨している環境にある。同社はこうした環境が継続的、発展するよう企業家や後継者が連携・向上していく仕組み作りにも努めている。



ものづくりフェア(未来のモノづくりの担い手)

### 多様な人材活用による担い手確保・組織強化

同社は人手不足が続く中IoT活用・最新設備の導入による省力化を推進し女性や外国人が活躍できる職場をつくり事業拡大を図っている。さらに作業時間2時間内ですべき作業や目標を明確にしてパートタイマーや子育て中の主婦でも勤務できる体制を整備した。90年代前半からの海外進出によりアジアの現地語や英語で技術を教えられる社員が育ち、新入社員のスキルマップ整備など外国人材を早期育成できる体制も整備した。育った外国人材が母国に戻り、企業家や地元企業の主要ポストにつき人的ネットワークの新たな人材確保にもつながっている。



すべての工程での女性活躍

### 技術スキルの明確化によるキャリアアップ支援

同社は、技術スキルを明確化し、入社4年間で相応のレベル水準に引きあげ、その後5・6年目は全社活動の事務局となるようなカリキュラムを組んでいる。女性・外国人等多様な人材の受け入れに向けて制度運用を工夫し人材育成を強固なものにしている。キャリア支援は、社員の目標や希望等に合わせ、マネジメント、スペシャリスト、一般といった3つの道筋で社員の能力開発をサポートしている。その結果、板金技能検定や技能オリンピックで上位入賞者を輩出し、特級技能士も多数輩出している。



5S実践塾岡谷研修風景

ものづくり